

2020年3月期 第2四半期 決算説明会

2019年11月6日

日本ユニシス株式会社

2020年3月期 上期 連結経営成績

Foresight in sight

システムサービスが伸長。製品の需要も取り込み大幅な増収。
生産性の改善が継続し営業利益は+36%の増益。

(単位：億円)

	上期 (4-9月)		前年同期比 増減	
	2020/3期	2019/3期		
売上高	1,497	1,338	+159	+11.9%
売上総利益	374	338	+36	+10.5%
販管費	△264	△257	△7	△2.6%
営業利益	110	81	+29	+35.8%
(営業利益率)	(7.4%)	(6.1%)		(1.3pt)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	79	62	+17	+28.1%
受注高	1,383	1,406	△24	△1.7%
受注残高	2,151	2,275	△124	△5.5%
(内、年度内売上予定分)	813	787	+27	+3.4%

＜上期決算のポイント＞

■売上高

DX関連案件の需要が活発でシステムサービスが大きく伸長したことに加え、プロモーション効果により製品の需要も取り込み大幅増収。

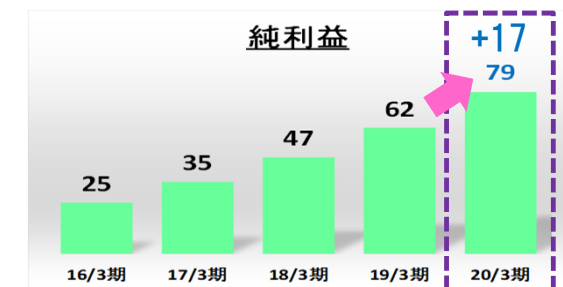
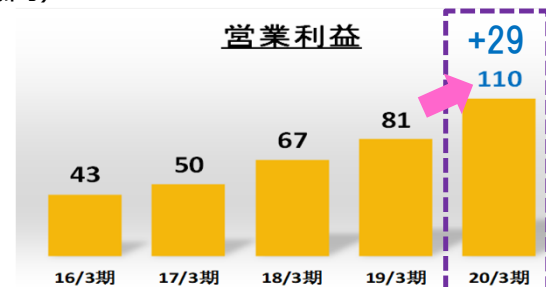
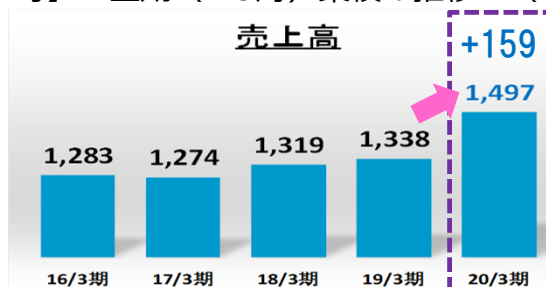
■営業利益

販管費は計画線で推移し、増収効果やサービスの収益性改善等により増益。営業利益率は+1.3pt向上。

■受注高・受注残高

大型アウトソーシング案件の更改タイミングの影響により受注高、受注残高は減少しているものの、受注残高のうちの年度内売上計上予定分は前年同期比で増加。

【ご参考】 上期 (4-9月) 業績の推移 (単位：億円)



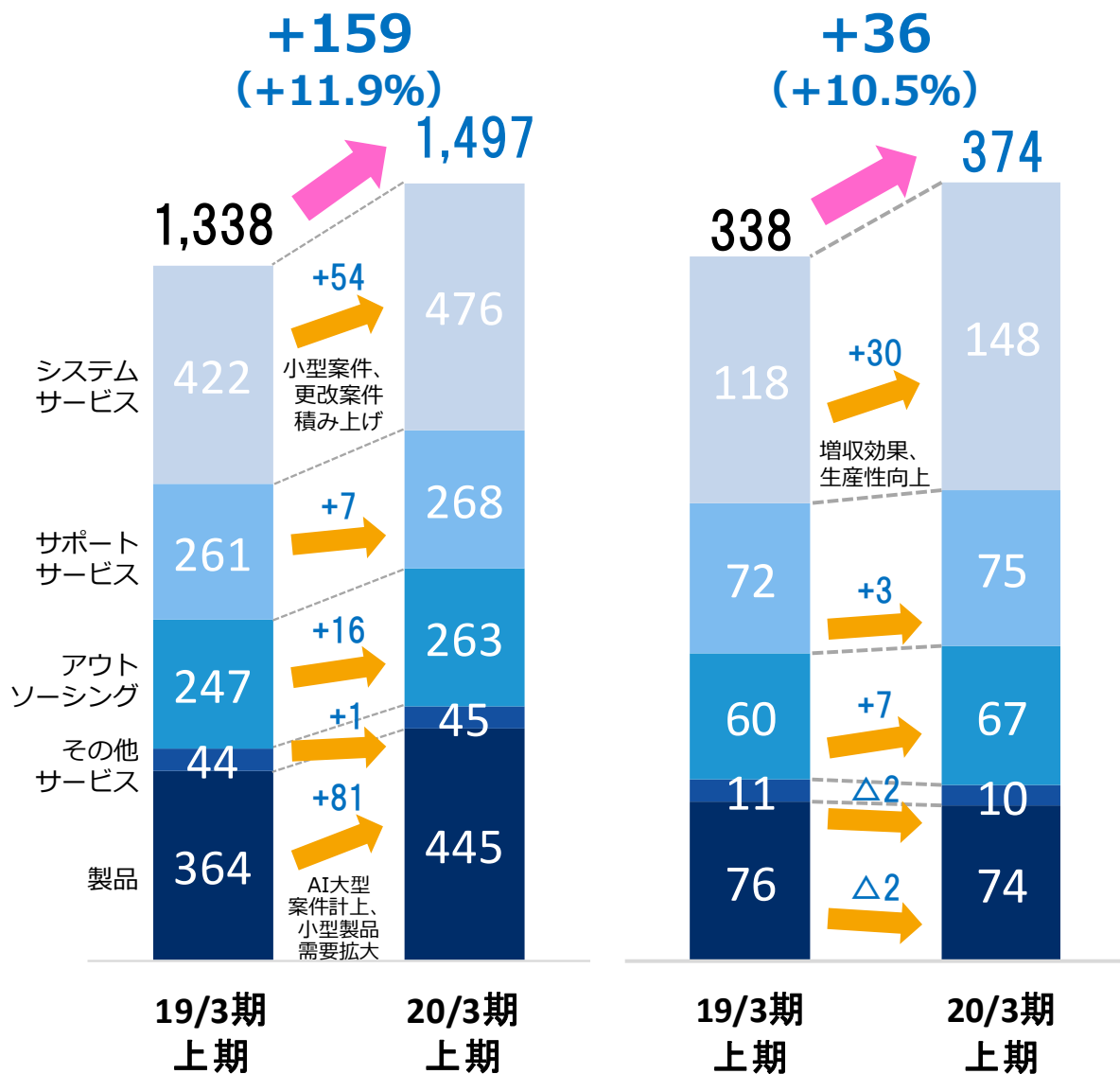
2020年3月期 上期 セグメント別の状況

Foresight in sight

(単位：億円)

売上高

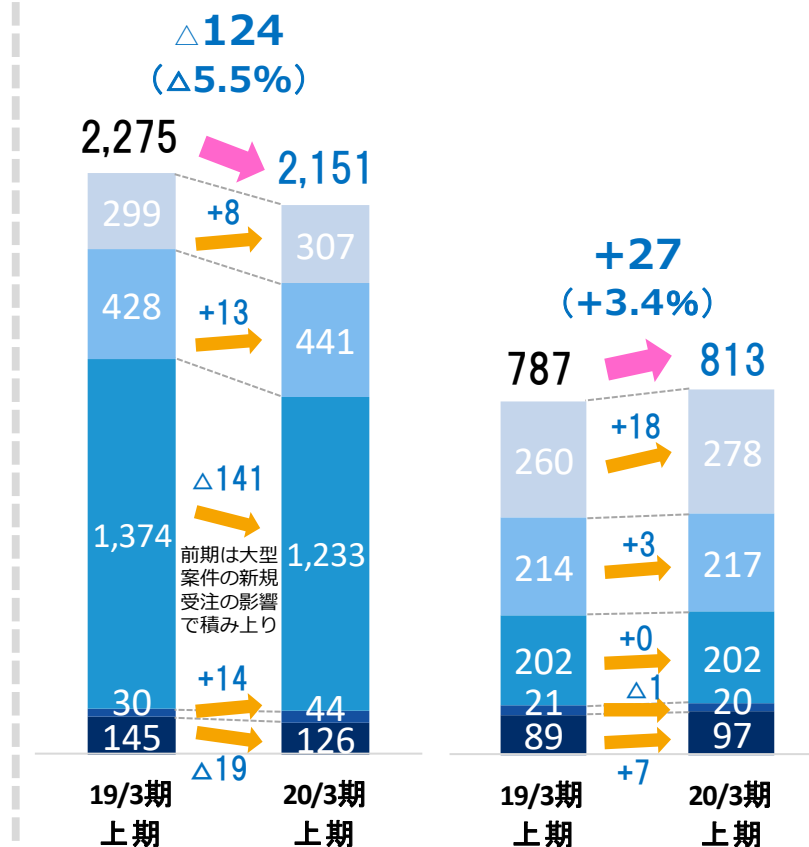
売上総利益



【ご参考】

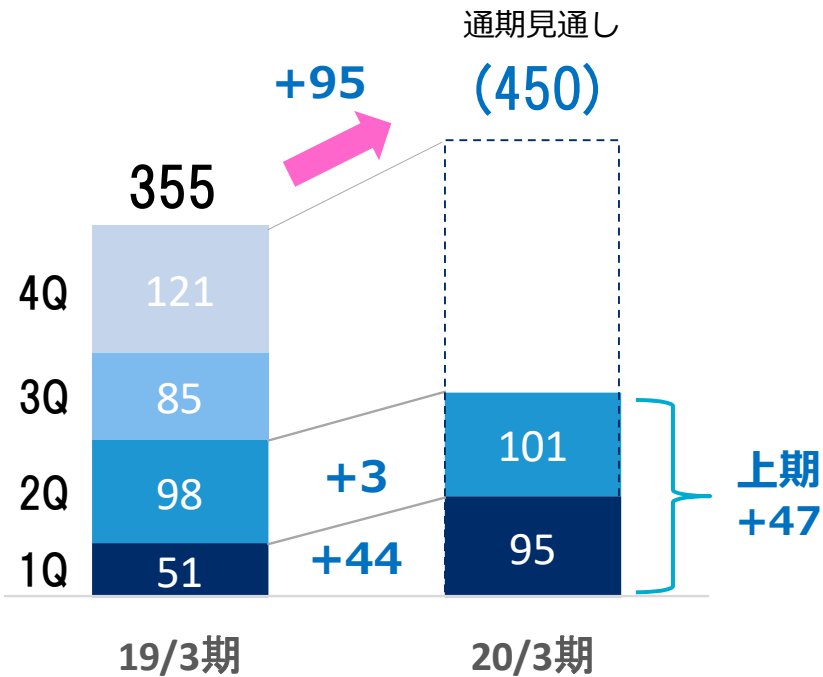
受注残高 (合計)

受注残高 (年度内売上予定分)



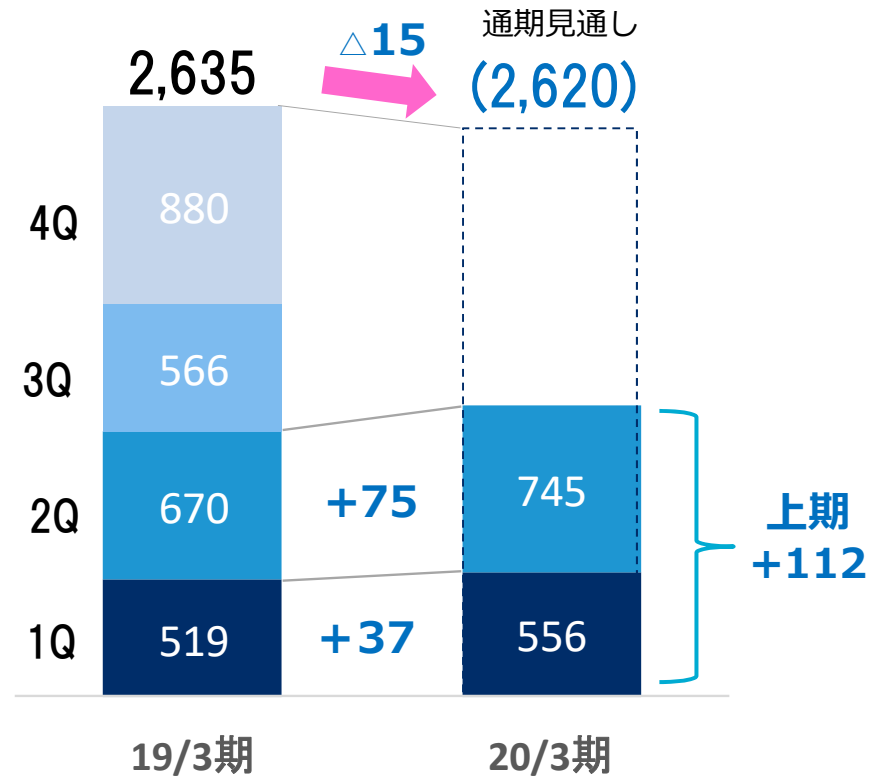
(単位：億円)

注力領域 売上高



- ・ QR・バーコード決済における取扱高の増加
- ・ MaaS関連ビジネスの領域拡大
- ・ 再生可能エネルギー普及拡大に向けたビジネスに注力

ICTコア領域 売上高



- ・ 幅広い業種向けにシステム更改案件が堅調
- ・ 子会社において機器販売案件が増加
- ・ BankVision®11行目テスト工程継続中

通期の売上高、営業利益、純利益の予想は
公表値（8月1日）から変更なし

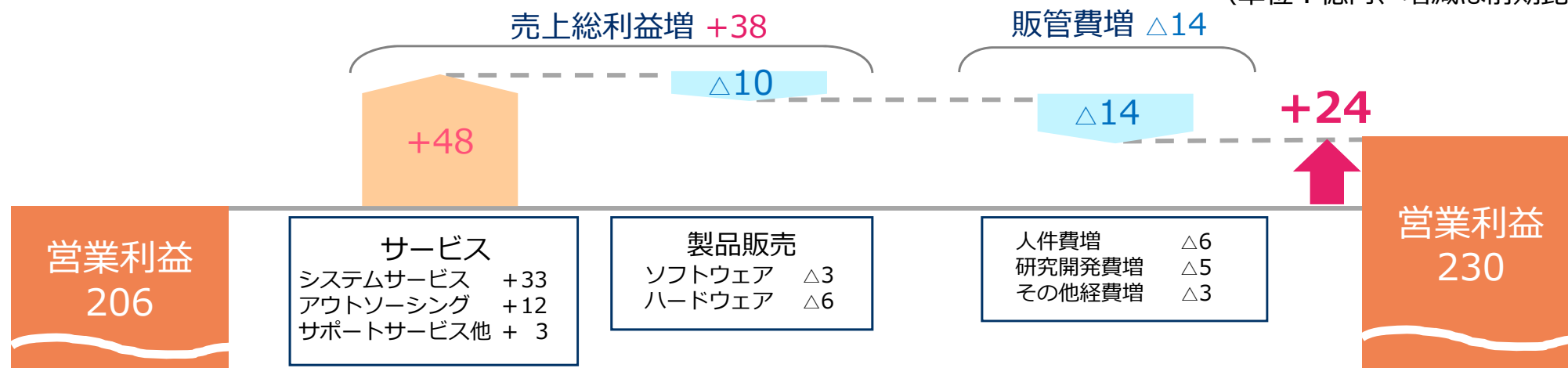
（単位：億円）

	20/3月期 上期実績		20/3月期 下期予想		20/3月期 通期予想	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比
売上高	1,497	+159	1,573	△79	3,070	+80
営業利益	110	+29	120	△5	230	+24
(営業利益率)	(7.4%)	(+1.3pt)	(7.6%)	(+0.0pt)	(7.5%)	(+0.6pt)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	79	+17	81	+0	160	+18

* 通期予想の内訳は補足資料をご覧ください。

【2020年3月期 通期予想 営業利益の増減分解】

（単位：億円、増減は前期比）



19/3期通期

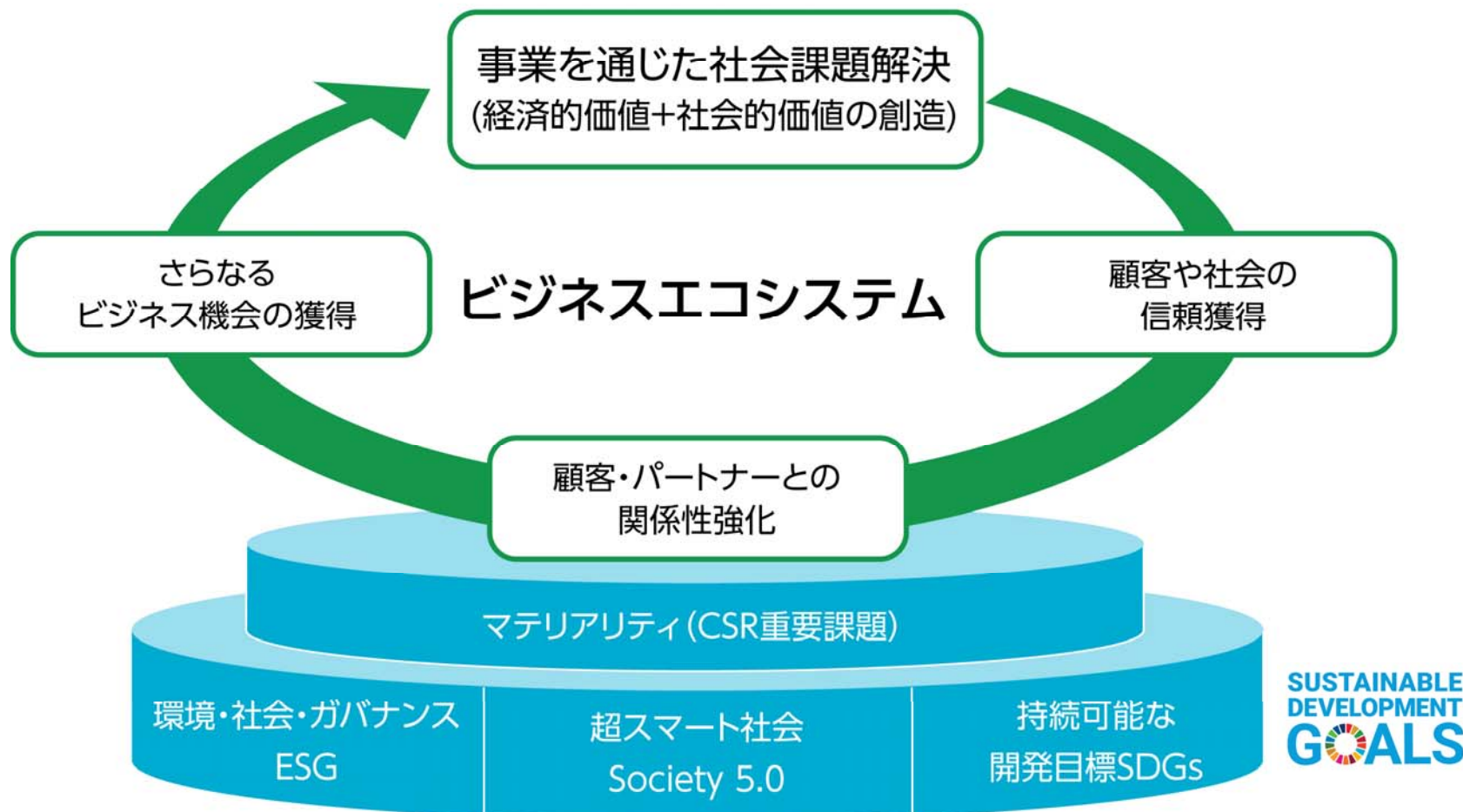
20/3期通期

1 決算概要

2 中期経営計画Foresight in sight 2020の取り組み

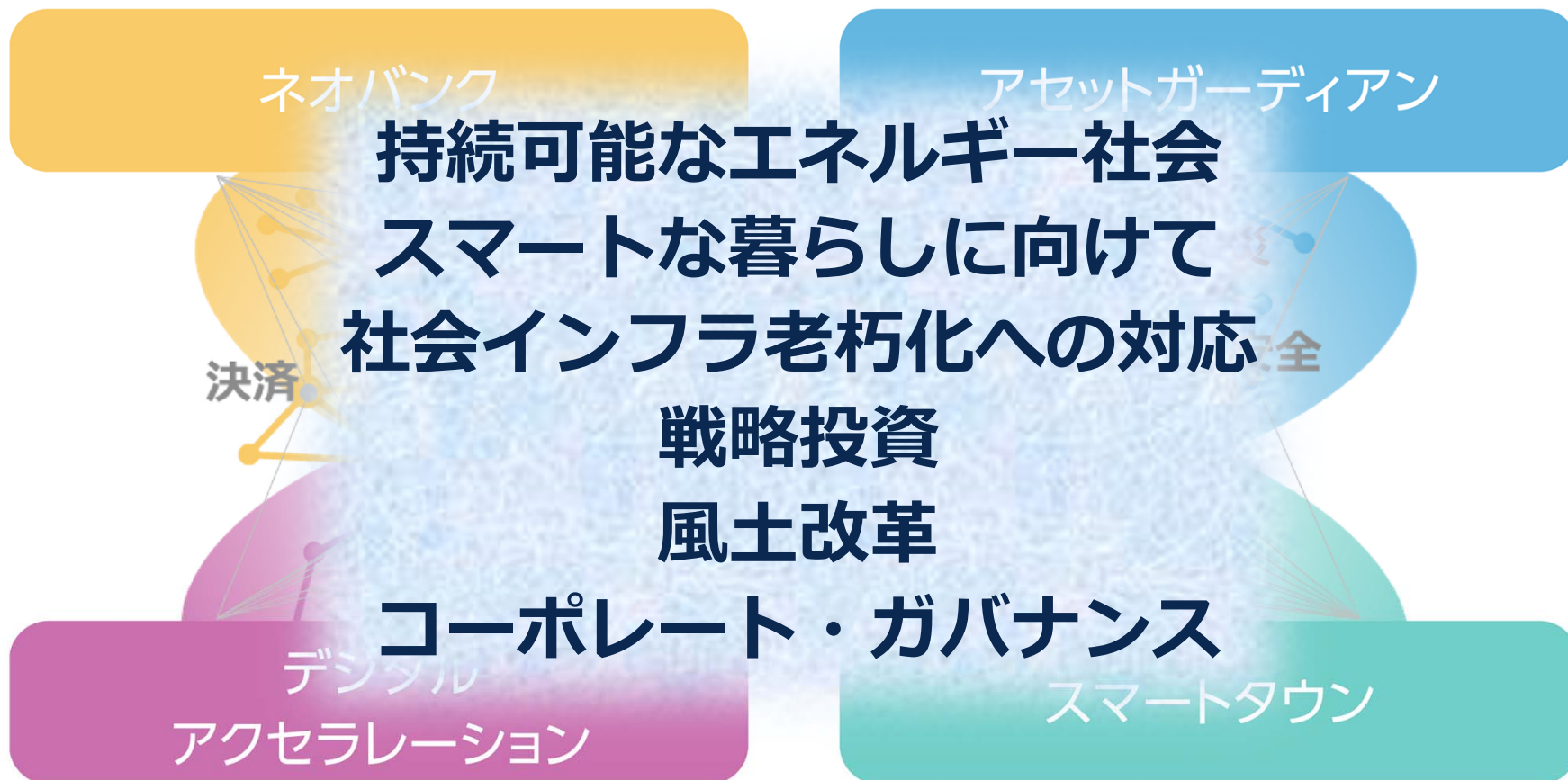
注力領域の「事業活動」を通じて、顧客課題の背景にある社会課題を解決することで、持続的成長サイクルを実現し、サステナブルな企業となる。

日本ユニシスグループの持続的成長サイクル



大都市と地方の経済格差の拡大などの課題に対し、金融機関や企業と連携し、ビジネスのデジタル化を進め、生活者の利便性向上・産業の活性化を実現する

公共インフラの老朽化、技術者高齢化などの課題に対し、IoT・AI技術を活用しビジネス環境の変革と生産性改善を実現する



ビジネスのデジタル化を加速させ、経済活動を可視化することで、企業・販売主・消費者の関係性を再構築し、生活者の利便性向上・産業の活性化を実現する

都市部への人口集中、労働力の需給ギャップなどの課題に対し、エネルギー・交通・健康・観光などのサービスを連携させ、生活者の環境を豊かにする

持続可能なエネルギー社会



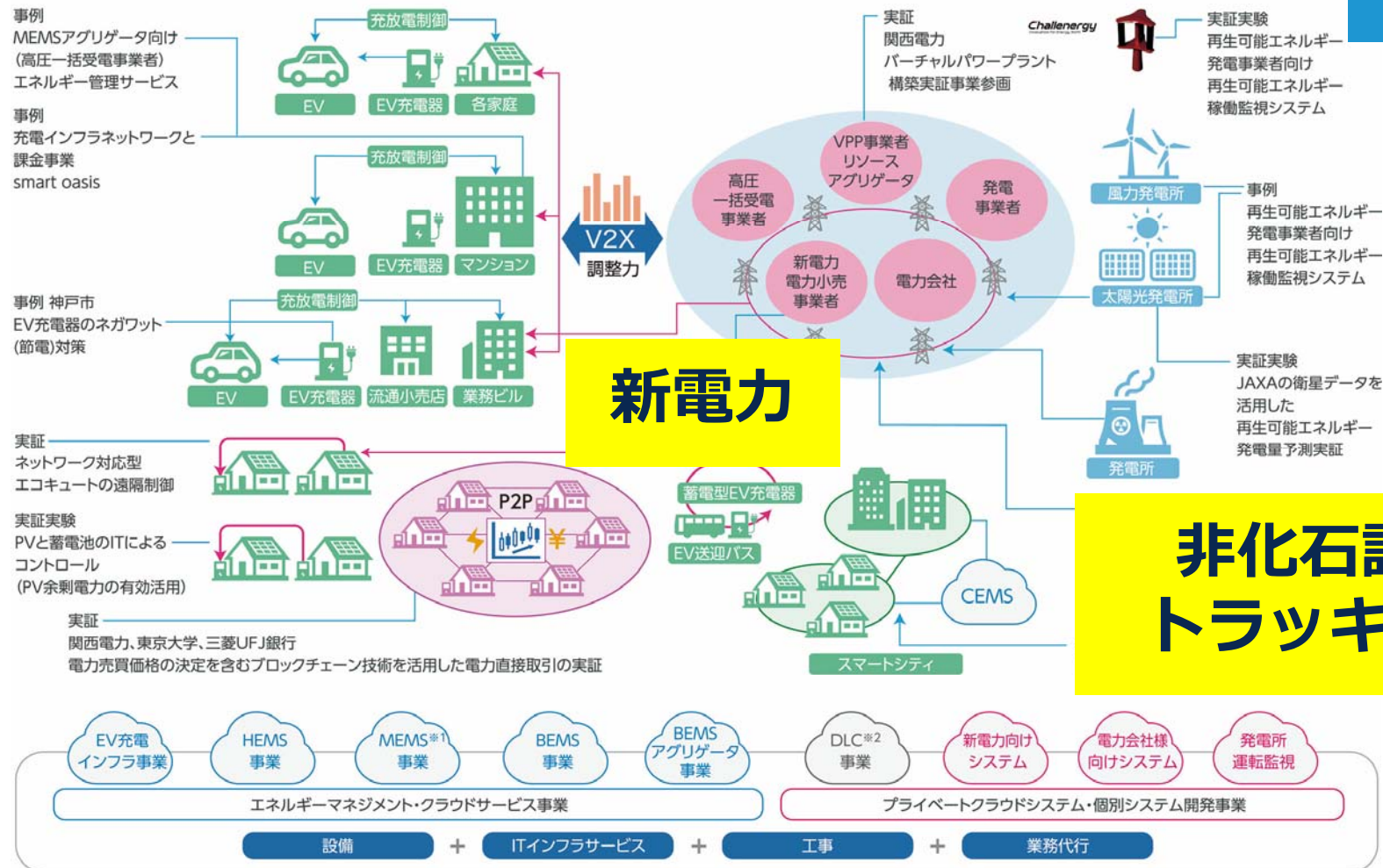
ネオバンク

デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

アセット
ガーディアン

クリーンで持続可能なエネルギー社会実現に貢献



※1 MEMS: Mansion Energy Management System ※2 DLC: Direct Load Control

持続可能なエネルギー社会



ネオバンク

デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

アセット
ガーディアン

気候変動への対応・脱炭素社会の実現に向けて

非化石価値取引市場への取り組み
～非化石電源認定業務を11月より開始～

日本の総発電量

約10,000億kWh

石油・石炭
天然ガス

非化石エネルギーの割合

約20%

44%

非化石取引市場
200万kWh

50倍

1億
kWh

2018

2019

非化石価値 取引市場の拡大

エネルギー供給構造
高度化に係る
電気事業者の
非化石電源比率の目標

新電力を通じて
需要家のRE100に貢献

2030

出典：経済産業省「エネルギー白書2019」より当社作成

スマートな暮らしに向けて

8 働きがいも
経済成長も

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

12 つくる責任
つかう責任

17 パートナシップで
目標を達成しよう

ネオバンク

デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

アセット
ガーディアン

シェアリング・エコノミーや キャッシュレスによるスマートな消費社会の実現

MaaS

実証実験
JR 東日本レンタリース
カーシェアリング型レンタカーサービス
「駅レンタカー・セルフ」の実証実験

事例
個人資産管理サービスアプリ
Fortune Pocket®

金融

保険

事例
「Doreming
保険販売サービス」

銀行

事例
営業店窓口業務支援システム
「SmileBranch®」導入拡大

事例
・次世代タクシーシステム smartaxi®
・法人・運行管理者向けドライブレコーダー
無事故プログラムDR

モビリティ

事例
バーチャル住宅展示場
「楽天市場」へ出店
MY HOME®

事例
Resonatexで
百五銀行と「Origami Pay」の
口座ダイレクト決済連携を実現

オープンAPI公開基盤
Resonatex®

決済サービス

観光／インバウンド

事例
・観光・エンタメプラットフォーム「FESTRAVEL®」
送客サービスのトライアルリリースを実施
・大阪観光局
「大阪周遊バス」ガイドブックのアプリケーション化により
デジタルトランスフォーメーションを実現

デジタル
マーケティング

事例
デジタルコード事業

小売店

事例
バリューカード事業

コンビニ

CANAL Payment Service

ALIPAY、WeChatPay
楽天Pay、LINE Pay
d払い、PayPay
origamiPay、HappyGO
Bitcoin、SmartCode

キャッシュレス

スマートな暮らしに向けて

8 働きがいも
経済成長も

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

12 つくる責任
つかう責任

17 パートナシップで
目標を達成しよう

ネオバンク

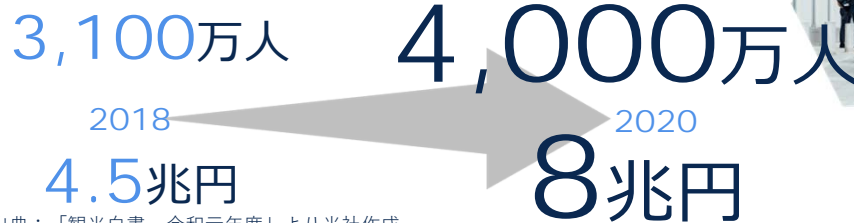
デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

アセット
ガーディアン

安心安全、健やかな都市・地域循環共生圏を目指して

観光／インバウンド需要



出典：「観光白書 令和元年度」より当社作成



▲観光MaaSアプリ「ことことなび」
(大津市)

- ・大津市中心街地及び比叡山周遊の活性化を目指した大津市版MaaS推進事業
 - ・新潟MaaS検討推進プロジェクト
- ※経済産業省、国土交通省による「スマートモビリティチャレンジ」支援事業

MaaS市場予測



出典：矢野経済研究所
「2019年版MaaS市場の
実態と将来予測」より当社作成

キャッシュレス

国内QRコード/バーコード決済市場



出典：『電子決済総覧2019-2020』カード・ウェーブ / 電子決済研究所 / 山本国際コンサルタツより当社作成



コード決済導入が引き続き拡大中

労働人口減少社会への対応

8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	11 住み続けられるまちづくりを	13 気候変動に具体的な対策を	17 パートナリシップで目標を達成しよう
--------------	-------------------	------------------	-----------------	----------------------

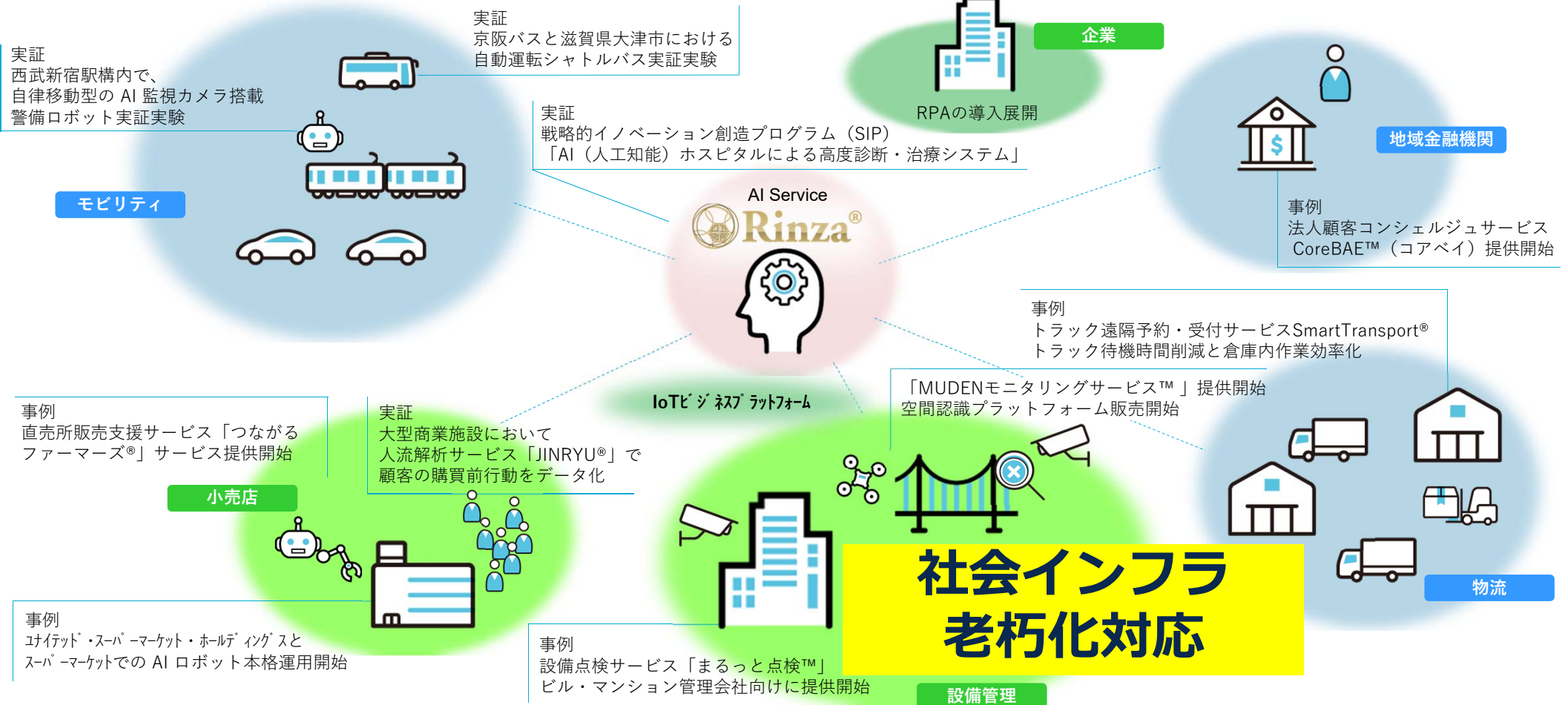
ネオバンク

デジタルアクセラレーション

スマートタウン

アセットガーディアン

AI、ロボット等の新技術を活用し、持続的な経済成長の実現に向けて、労働生産性の向上に貢献



社会インフラ老朽化への対応

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を

17 パートナリシップで目標を達成しよう

ネオバンク

デジタル
アクセラレーション

スマートタウン

アセット
ガーディアン

社会公共インフラの維持、保全環境の変革

BRaVS Library™、BRaVS Platform™
設備点検サービス「まるっと点検™」リリース

老朽化 × 人手不足

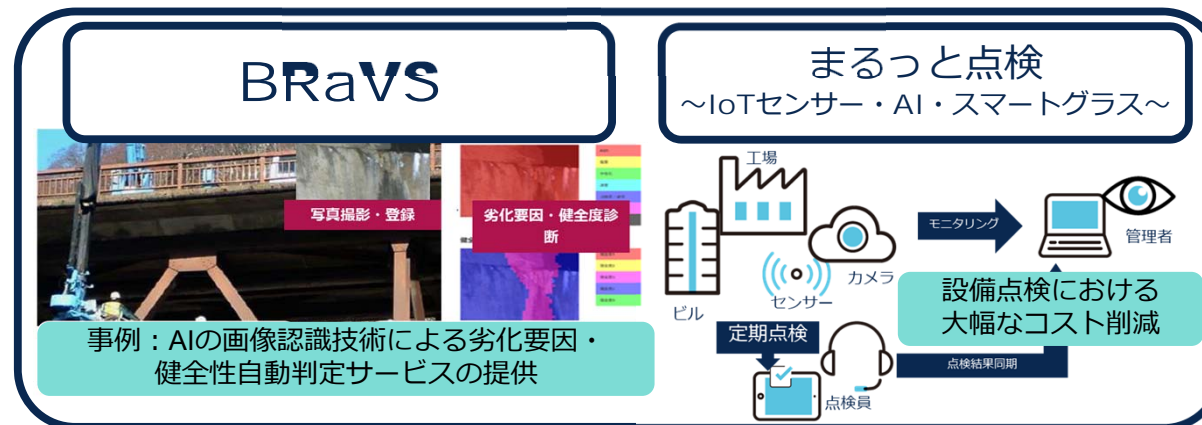


公共インフラの
メンテナンス費用

¥年間

約5兆円

出典：国土交通省試算（2018年度推計値）



国内ビル管理の
市場規模

¥年間

約4兆円

出典：矢野経済研究所
ビル管理市場に関する調査(2018)

戦略投資

VCファンドおよびスタートアップへの投資を通じて
お客様およびスタートアップとのダイナミックなイノベーションを創出



2017年、キャナルベンチャーズ設立以降、
約2年で9ファンド、22社のスタートアップへ出資

※Scrum Ventures 社：米サンフランシスコを拠点にアーリーステージのスタートアップへの投資と大企業のオープンイノベーション支援を行う
 ※NSV Wolf Capital：米金融系ファンド・オブ・ファンズ
 ※SV-Fintech：日米Fintech育成ファンド

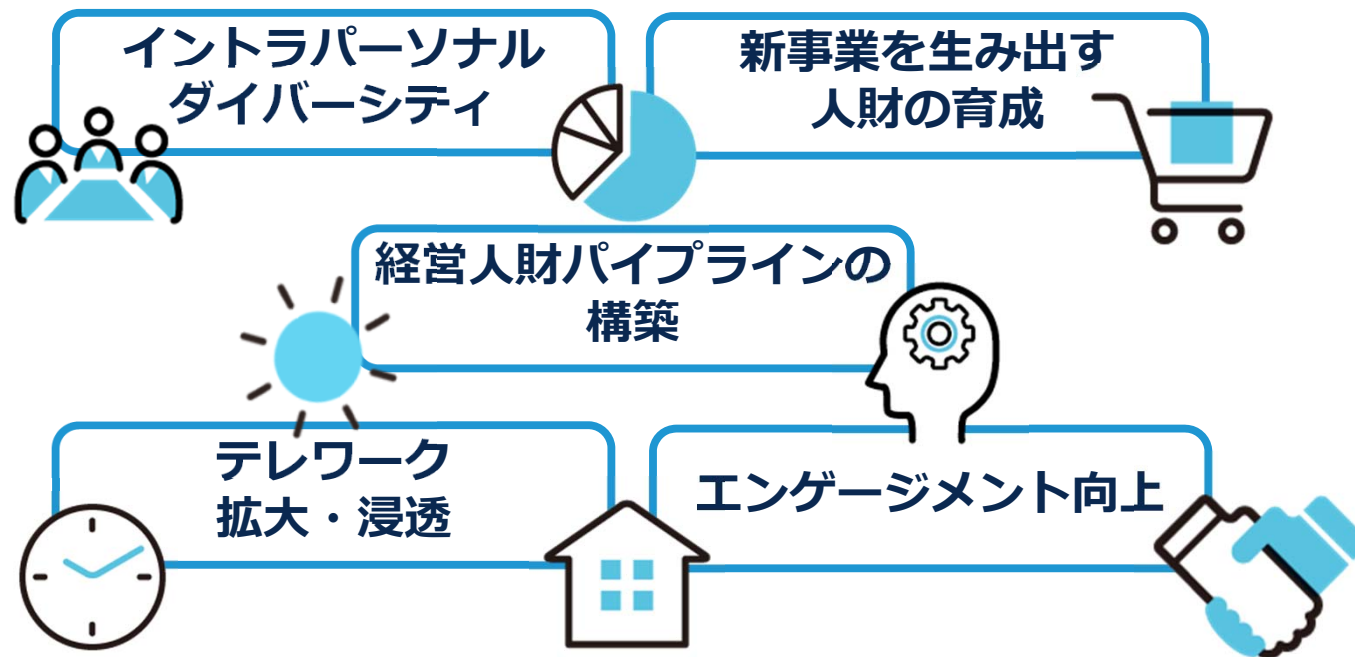


風土改革



自ら価値を創造し、
ビジネスエコシステムをデザインする力を高めるために

Human Resource Foresight™
戦略人事改革
Workstyle Foresight®
働き方改革 組織・人財改革
Diversity Foresight®
ダイバーシティ推進
Management Foresight®
業務プロセス・制度改革



コーポレート・ガバナンス

1. 取締役会・監査役会の構成

	人数	うち 独立役員		取締役会・ 監査役会に占める 独立役員の割合
			うち女性	
取締役会	9人	3人	2人	33.3%
監査役会	5人	3人	1人	60.0%
合計	14人	6人	3人	42.9%

⇒ 独立社外取締役3名、うち2名が女性

⇒ 独立社外監査役3名、うち1名が女性

2. 指名・報酬委員会

- ✓ 2015年11月に設置。2019年6月に、独立社外取締役が委員長に就任。

3. 政策保有株式

方針：保有目的の持続性、中長期視点での事業戦略との整合性を検証し、保有意義が薄れた銘柄について売却を進める。

- ✓ 2019年3月期は9銘柄削減（売却後31銘柄）。
- ✓ 2020年3月期は9月末までに4銘柄削減（売却後27銘柄）。

Foresight in sight

UNISYS

本資料に記載の会社名、商品名および商標は、各社の商標または登録商標です。

(注意)

本資料における将来予想に関する記述は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。実際の結果は、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予想と異なる可能性があり、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。